

第15回 兵庫県 マテリアルズ・ インフォマティクス 講演会

量子コンピュータと 計測インフォマティクス の最前線

参加無料

開催日時: 2026年

3月11日(水)
13:20 – 17:00

開催方式: オンライン

定員: 100名(事前登録制)

● プログラム

① 開会挨拶 | 13:20 – 13:30

(公財)計算科学振興財団 伊藤 聰 氏

② 講演1 | 13:30 – 14:10

量子コンピュータの産業応用への
ユースケースの紹介

株式会社 理研数理

松崎 健一 取締役



量子コンピュータの産業利用に向けた検証に関する
調査、1) 想定されるユースケースの洗い出し、2) 検
証テーマの抽出、3) 検証実施案の策定を実施しま
した。今回、その結果をご紹介します。

③ 講演2 | 14:10 – 15:00

量子誤り訂正の基礎と最新動向

理化学研究所

量子コンピュータ研究センター

後藤 隼人 チームディレクター



大規模な量子コンピュータに欠かせない技術である
量子誤り訂正是長年実現が難しいと考えられてきま
したが、近年の技術の進歩により、その実現への期待
が高まっています。本講演では、量子誤り訂正の基礎
を解説した後、その最新動向についてご紹介します。

● 休憩 | 15:00 – 15:10

申込フォームからの申込ができない場合は、事務局にメールでご連絡下さい。登録
された個人情報は兵庫県立大学プライバシーポリシーに基づき、適切に取り扱い、
本事業の運営管理のために使用させて頂きます。

④ 講演3 | 15:10 – 16:00

量子コンピュータの化学応用の最前線と展望

大阪大学 量子情報・量子生命研究センター
水上 渉 教授



量子コンピュータの有望な応用先の一つが
化学です。その化学応用の研究の最前線が
どうなっているのか、そして今後どう発展していくと考
えられるのか、本講演でご紹介します。

⑤ 講演4 | 16:00 – 16:50

分光・電子顕微鏡計測を中心とした
計測インフォマティクス

奈良先端科学技術大学院大学

富谷 茂隆 教授



分光・電子顕微鏡計測を中心に、データ駆動解析による
計測インフォマティクスの考え方と、材料解析への応
用事例をご紹介します。

⑥ 閉会挨拶 | 16:50 – 17:00

兵庫県立大学

竹内 章 教授

(公財)計算科学振興財団 伊藤 聰 氏

● 申込方法: 締切3/4(水)

下記URL/右記QRよりお申込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_4zebMVbQcS82fBOQEjVHA

